

科目名	地 理 学【社福】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	福 地 由 親						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	高等学校で「地理」を学習していない学生でも理解できるように、地理の基本的な事項を学習し、興味・関心をもてるような時事的題材をとりあげる。 そして、自然と人間との関わり、環境エネルギー問題、地域の相互関係など、地球的・国際的視野に立ち理解を深めるように授業をすすめる。 学生の理解度を高めるため「演習問題」と「地理の基礎知識」のテキストを作成する。						
授 業 の 到達目標	1)「地図」とは何かを理解する。 2)「地形図」の判読、活用することができる。 3)自然環境と人間生活との関わりを科学的に説明できる。 4)世界の文化について、その歴史的背景等を説明できる。 5)日本の主な地域について、地理的に説明ができる。 6)世界の主な地域について、地理的に説明ができる。 7)日本・世界のいろいろな社会的事象（人口問題・環境エネルギー問題など）の地理的見方・考え方・捉え方ができる。						
学 習 方 法	講義、演習問題を解くことで基本的な事項の学習、視覚教材で興味関心を高める。						
テキスト及び参考書等	講義用の「レジュメ」を配布。「基本地図帳」改訂版 2012～2013（二宮書店） 「データブック オブ ザ ワールド 2013」（二宮書店）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				90	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			○			5	
受講者の発表							
授業への参加度			○			5	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	地図とは何か（1）						
第 2 週	地形図の判読（2）						
第 3 週	自然的環境（1）						
第 4 週	自然的環境（2）						
第 5 週	自然的環境（3）						
第 6 週	世界の文化（1）						
第 7 週	世界の文化（2）						
第 8 週	世界の文化（3）						
第 9 週	世界の地誌（1）						
第 10 週	世界の地誌（2）						
第 11 週	世界の地誌（3）						
第 12 週	日本の地誌（1）						
第 13 週	日本の地誌（2）						
第 14 週	日本の地誌（3）						
第 15 週	環境エネルギー問題						
第 16 週	試験						
備 考	授業に臨むにあたり、テキスト、地図帳、データブックを必ず持参すること。						